

## ネイチャーセンター ガイド (81)

**ヒミズ小僧の喜怒哀楽**は、先月号に埼玉県の小学3年生へ宛てた手紙を紹介しました。その子どもからの手紙が届きましたので2回にわけて紹介します。子どもたちの心が育つ様をいつまでも見続けていきたいものです。

### 魚つり

8月17日、ぼくは「宝の山ふれあいの里」というところに家族で行ってきました。ここは自然の中でいろいろな遊びが出来る所です。

ぼくは、釣りをすることにしました。まず、釣りざおを作るために、ばんちょうと山へ行って竹をのこぎりで切ってきました。ばんちょうという人は、この施設でいろいろな事を教えてくれるお兄さんです。

笹の葉やよけいな所をのこぎりで切り落としました。ぼくはここまでやっただけでつかれてしまいました。次にしかけを作りました。さおに糸、おもり、めじるしとはりをつけました。さおに糸をむすぶのがたいへんむずかしくて2回しっばいして3回目でやっとできました。釣りざおができるまでに2カ所ゆびをけがしてしまいました。でも、自分の力で出来てうれしかったです。



翌朝、ばんちょう、なおとくんという地元の子ども1人の施設のお兄さんと近くの大幡川にきう作った釣りざおをもって釣りに行きました。

川につくと、なおとくんが「石のうらにいる虫をつかまえるんだ。」と教えてくれました。これは川虫といって魚のえさになります。つかまえたえさをもって上流へ登って行きました。ごつごつした岩がたくさんあって何度も川にすべり落ちそうになりました。やっと上流について釣りはじめました。えさはりにかけました。魚にみつからないように、はりに川虫の体ぜんたいをかけました。

(自然と対話したことを彼がひとつひとつ、自然に話し掛けています)

連絡・問合せ ☎(45)6222

宝の山ふれあいの里ネイチャーセンター  
開館時間：午前9時から午後4時まで  
休館日：月曜日、祝祭日の翌日

## 伝言板

### 富士北麓・東部地域振興局健康福祉部(大月保健所)

#### 骨髄バンク事業へのご理解を

平成15年7月末、日本骨髄バンクによる骨髄移植が5,000件になりました。1992年にドナー登録が開始されて以来多くの皆様のご理解のもとにこの実績があると思います。

しかしながら、3月末現在全国で2,470人の方が骨髄提供を求めて登録をしています。ドナー登録ができる方は、「年齢が20歳から50歳までの健康な方」「骨髄提供の内容を十分理解している方」「ドナー登録について家族の同意を得ている方」です。

骨髄移植推進財団においてはドナー登録者30万人を目指して献血平行登録会を開催するなど登録機会の多様化を工夫しております。

山梨県でも大月保健所などを会場に県下一斉登録会を12月19日に実施します。また、常時ドナー登録ができる機関として、県民会館献血ルーム、吉田、身延、大月保健所を指定しております。窓口機関においては、準備の都合上来所される方には、事前に予約をお願いしております。ドナー登録をお待ちしております。

#### HIV患者・感染者が急増!

AIDS(後天性免疫不全症候群)を発症するHIVウイルスの感染がとまりません。2003年末現在の患者・感染者数は全国で8,672人も上っています。前年から約1,000人と急激な増加となりました。ここ数年の傾向で、20〜30歳代の若者が感染者全体の62%をしめ増加に歯止めがかかっていません。「自分の身近に感染者がいらないから大丈夫」なのではなく、知らないことが何より怖いことを今のうちから知っておくことが大切です。

WHO(世界保健機関)は1988年から毎年12月1日を「世界エイズデー」と定めこの日を中心にエイズに関するキャンペーンを行っています。保健所ではHIVとクラミジア・梅毒検査を匿名で受け付けます。

問合せ ☎(22)78225

《イベントのお知らせ》

都留文科大学桂川祭に展示コーナーを設けます。ここら健康を見なおす良い機会です。啓発グッズも多数用意してお待ちします!

日時 11月3日から6日  
場所 大学3号館ホール駐車場上